

鹿児島市 紫原 [紫原
エリア]

MURASAKIBARU

グループホーム
紫原

認知症対応型共同生活介護 / 介護予防



地域に役立つことの喜び。
地域に開かれた施設を目指します。

グループホーム 紫原のご案内

はじめに

グループホームとは

共同生活住居において、認知症の方が、家庭的な環境のもとで、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるホームです。

ご利用の対象となる方

1. 要支援2以上の被認定者であって、認知症の状態である方
2. 常時医療機関において治療をする必要がない方
3. 少人数での共同生活を営む事に支障のない方

理念 philosophy

当ホームでは地域の方との付き合いを大切に、地域に役立つことに喜びを持てる、地域に開かれた施設を目指しています。また、生活を楽しみ、日々を意

欲的に送っていただくため、それぞれの能力に応じた役割を持つことが大切だと考えます。スタッフ全員が笑顔で接し、楽しい雰囲気づくりを心がけています。

グループホーム紫原の理念

1. あなたの大切な想いを寄り添いながら受容・共感し、安らぎのあるホームを目指します。
2. 自由な暮らしの中で地域の人々との繋がりを大切に、笑顔溢れる明るい環境を共に作りましょう。
3. 地域の方と交流し、生きがいを見つけ自然の中で楽しく暮らしましょう。
4. いつまでも美味しく食べられるよう、お口の中をあなたと共にきれいに守ります。



生活 life

入居者には、できるだけ入居前と変わらない生活スタイルを送っていただくため、ご自宅で使用していた家具をお持ちいただき、配置も再現することをお勧めしています。公園などへの散歩はもちろん、自立支援を目的にホームでの

家事なども可能な範囲で手伝っていただいています。また当ホームの取り組みとして、安易にオムツを使用せず、声かけによるトイレでの排泄を心がけています。



MURASAKIBARU GUIDE

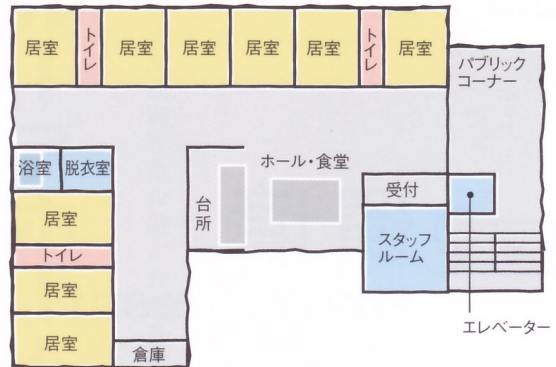


設備 facilities

1階の平面図



2階の平面図



ホール・食堂

食事やレクリエーションなど、入居者が集まる時はこのホールを利用します。



キッチン

毎日の食事は、各階にそれぞれ設けられたキッチンで作ります。準備には入居者も参加。



パブリックコーナー

2階入口の外にあるので、ご家族との面会に利用したり、楽器を演奏する入居者もいらっしゃいます。



行事 event

ご家族にも参加を呼びかけ、毎月誕生会を兼ねていろいろな行事を計画しています。ホーム内では書き初め、節分、ひな祭り、口腔ケア教室、敬老会、忘年会など。桜の季節には近くの公園で花見を実施。ホーム外では、そうめん流しやコスモス見学、平川動物園へも出かけます。





地域交流 exchange

近くの小学校や中学校の職場体験を受け入れたり、ボランティアの方が訪問され、入居者も一緒になって歌や踊りを楽しんでいます。公園への散歩の際など日頃から地域の方との交流を大切にしています。



環境 environment

紫原は高台にあり、春になると桜並木がとても綺麗です。スーパーも近くにたくさんあって、歩いて行くことができます。また大きな道路から少し入った所にホームがあるのでとても静か。生活に必要なものの多くが徒歩圏内に揃う快適な環境です。



西紫原中学校

学生が交流しに来たり、入居者が文化祭の見学に行ったり。お互いに行き来があります。



紫原中央公園

毎日の様に散歩に出かけます。地域の方との触れ合いの場でもあります。



グループホーム 紫原

〒890-0082 鹿兒島市紫原4丁目34番31号

TEL 099-250-2643 FAX 099-250-2644

E-MAIL murasakibaru@po.minc.ne.jp

www.shunpukai-hospital.com/grouphome

ユニット数:2ユニット 利用者数:18名

お申し込み・お問い合わせにつきましては
お気軽にご連絡ください。